



2月号 平成30年1月31日発行

荏田小だより

横浜市都筑区荏田南町694番地 [Tel 911-0149]

アドレス [http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/]



ゆき

校長 澤田 有子

先週の月曜日、低気圧は予報通り、横浜に16センチの積雪をもたらしました。あっという間に白い雪に覆われていく校庭を見ながら、人間の力ではどうすることもできない圧倒的な自然の力を感じました。と同時に、人間は自然の中で生かされている存在であることも再認識させられました。

さて、子どもたちはこの大雪の日をどのように過ごしたのでしょうか。月曜日の下校時、降り積もる雪も何のその、手には雪玉を握りしめ、新雪をラッセルしながら帰っていきました。「冷たくないの?」「ぜーんぜん!」「靴に雪が入っちゃうよ。」「大丈夫、平気だもん!」誰も踏んでいない雪面を探しながら、みんなで一緒に歩いていく様子は、まるで小さな冒険隊のよう。なんとたくましい子どもたち、さすが荏田っ子。次の日の朝は、雪が解け始める前に、校庭で雪遊びを楽しみました。ふわふわの雪を丸めたり転がしたり、1年生から6年生までなんとも楽し気に遊んでいました。どの子にもここに笑顔、もちろん先生たちも一緒です。



火曜日の早朝、長靴を履いて家の玄関を開けると、前の道には1本の除雪路ができていました。ご近所様のどなたかが、夜のうちに雪かきをしてくださったのでしょうか。感謝 そして、学校に来てみると、赤コースの坂を除雪してくださっている方々がいらっしゃいました。感謝 前日には、雪が降る中、見守りのベストを着て、下校中の子どもたちに声をかけてくださっている方がいらっしゃいました。感謝

大雪は、圧倒的な自然の力を私たちに見せつけましたが、私たち人が元来もっているエネルギーや人しかもたないであろうパワーを引き出してくれたように思います。

校庭の新雪面に最初に走りこんだ先生は誰でしょう。私は後れを取り、4番目でした。残念



ヘルマークポイントで、ダブルダッチ用縄跳び(2本/クラス)を購入していただきました。

子どもたちは、体育の時間や休み時間に「8の字跳び」や「ダブルダッチ跳び」に挑戦しています。短縄と長縄で巧緻性や敏捷性、仲間意識も育つことを願っています。



